

ごあいさつ

名古屋大学は、明治維新直後、江湖の期待に応え、西洋の近代教育研究機関を目指して仮病院・仮医学校としての開設をみてから140年の星霜を重ねてきており、昭和14年(1939年)に総合大学としての名古屋帝国大学が創設されて以来、平成21年(2009年)で創立70周年を迎えることができました。



この間、4名もの本学関係者がノーベル賞を受賞するなど、自由闊達な、批判精神に富む学風の中から、世界に誇る研究成果や幾多の優秀な人材を輩出するとともに、教育・研究を通じた地域貢献にも力を注いでまいりました。

名古屋大学ホームカミングデイは、本学の優れた教育・研究の成果を広く発信するため、平成17年度より毎年開催し、今回で5回目を迎えることができました。

これもひとえに、本学の長い歴史を支えてくださった卒業・修了生、元教職員の方々をはじめとした多くの皆様のご支援の賜物と心から厚くお礼申し上げます。

今年度は、メインテーマを「人と人とを結ぶメッセージ」とし、様々な表現手段から見るコミュニケーションの重要性について考えていくこととしております。

メインテーマに関連したトークセッション、講演会の他にも、創立70周年を記念した展示及び講演会、雑木林の散策、各種スポーツ教室など、多くの皆様が楽しんでいただけるよう様々な行事を準備いたしました。また、各学部・研究科では、同窓生・保護者等の方々を対象とした行事も企画しております。

今日一日、本冊子を片手に多くの自然に包まれた名古屋大学東山キャンパスで楽しくお過ごしいただきますとともに、本学に対する皆様の温かいご支援とご理解を賜りますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

平成21年10月24日

名古屋大学総長

濱口道成

NAGOYA UNIVERSITY HOMECOMING DAY 2009



イベントマップ 1

タイムテーブル 3

保護者等・同窓生無料提供メニュー 4

創立70周年(創基138周年)記念行事

- 名古屋フィルハーモニー交響楽団コンサート 5
- 第19回企画展
「医学教育の曙からノーベル賞まで
—名古屋大学創立70周年(創基138周年)記念—」 7
- 博物館特別講演会「名古屋大学の歴史を語る」 7

同窓会企画行事 8

教育学部・教育発達科学研究科
法学部・法学研究科
経済学部・経済学研究科
情報文化学部、人間情報学研究科
理学部・理学研究科
工学部・工学研究科
国際言語文化研究科
環境学研究科
情報科学研究科
地球水循環研究センター

保護者等対象企画行事 10

文学部・文学研究科
教育学部・教育発達科学研究科
法学部・法学研究科
経済学部・経済学研究科
情報文化学部
理学部・理学研究科
理学部数理学科・多元数理科学研究科
工学部・工学研究科
農学部・生命農学研究科
国際言語文化研究科
環境学研究科
情報科学研究科

一般市民対象行事

テーマ企画

- 「日本漫画の創造性と芸術性」 11
- 文科系リレー学術講演会
「文の世界—書簡・通信・コミュニケーション—」 12
- 文学研究科 研究紹介展示 13

市民公開講座等

- 医学系研究科
「生活習慣病予防～メタボリック症候群の予防とがんの予防について～」 14
- 多元数理科学研究科 「数学を研究するってどういうこと？」 14
- 独立行政法人国際協力機構(JICA) /
国際開発研究科(GSID) 共催公開シンポジウム
「途上国における地方分権化と森林管理～アジアにおける事例を中心に～」 14
- 環境医学研究所市民公開講座2009「脳の機能の不思議」 15
- 医学部保健学科 ライトピア地域支援研究センター活動報告会
「少子高齢社会と患者家族支援」 16

体験・展示企画

- 名大キャンパス雑木林の生物多様性を観察しよう! 17

特別講演会(主に小中高校生向き)

- 柔道家 広瀬 誠氏による講演会「人生を豊かにした二つの力」 19

スポーツ行事

- 柔道家 広瀬 誠氏による柔道教室 19
- 名古屋グランパススクールコーチによる親子ふれあいサッカー教室 20
- 落合 英二氏&若狭 敬一氏による親子ふれあい野球教室 21

図書館行事

- 秋季特別展
「学校沿革史は語る—近代日本の中等学校と名古屋大学の前身校—」
- 図書館見学ツアー
- オープンライブラリー
- スライドショーによる図書館紹介

博物館行事 23

- 第18回企画展「剥き出しの地球—南極大陸」
- 博物館ガイドツアー
- 考古学イベント：触れて感じて学ぶ！縄文時代

施設公開等

- 野依記念物質科学研究館 24
- 赤崎記念研究館 25
- 情報基盤センター 26

販売コーナー

- 本のリユース市 27
- 農産物の販売(生命農学研究科)
- 生協の名大グッズ等の販売 28
- 名古屋大学出版会 刊行物の割引販売

困った時の問い合わせ先 裏表紙



ホームカミングデイ

⑤ IB電子情報館



【2階 大講義室】

・「生活習慣病予防
～メタボリック症候群の予防とがんの予防について～」
(医学系研究科)

・工学部・工学研究科 保護者等懇談会

【015講義室】

・ライフトピア地域支援研究センター活動報告会
「少子高齢社会と患者家族支援」(医学部保健学科)

A 野依記念物質科学研究館

B 赤崎記念研究館(施設公開)



⑥ 附属図書館

- ・ 秋季特別展
「学校沿革史は語る
—近代日本の中等学校と
名古屋大学の前身校—」
- ・ 図書館見学ツアー
- ・ オープンライブラリー
- ・ スライドショーによる図書館紹介

⑩ 体育館

・柔道家 広瀬 誠氏による柔道教室

⑦ 博物館

- ・ 企画展「剥き出しの地球—南極大陸」
- ・ 企画展
「医学教育の曙からノーベル賞まで
—名古屋大学創立70周年(創基138周年)記念—」
- ・ 特別講演会「名古屋大学の歴史を語る」
- ・ 博物館ガイドツアー
- ・ 考古学イベント: 触れて感じて学ぶ! 縄文時代

イベントマップ



研究館(施設公開)



④ 野依記念学術交流館



【1階】

・「名大キャンパス雑木林の生物多様性を観察しよう!」

【2階】

・柔道家 広瀬 誠氏 講演会
「人生を豊かにした二つの力」
・環境医学研究所市民公開講座
2009「脳の機能の不思議」

⑧ 陸上競技場 (雨天の場合:⑨ 体育館)

・「名古屋グランパススクールコーチによる親子ふれあいサッカー教室」
・「落合英二氏&若狭敬一氏による親子ふれあい野球教室」



② シンポジオン

・「日本漫画の創造性と芸術性」
・文科系リレー学術講演会
「文の世界
—書簡・通信・コミュニケーション—」

⑨ 新体育館



① 豊田講堂



【ホール】

・名古屋フィルハーモニー交響楽団コンサート

【ホワイエ】

・文学研究科 研究紹介展示

【3階】

・文学部・文学研究科 保護者等懇談会

【③ 南側ピロティ】

・本のリユース市
・農産物の販売
・生協の名大グッズ等の販売
・名古屋大学出版会刊行物の割引販売

市営地下鉄出入口

市営バス停留所

シャトルバス順路(双方向)

シャトルバス停留所
11:00~16:00の間
約10分おきに運行いたします。

ホームカミングデー
常設総合案内

食堂・売店

コンビニ コンビニエンスストア

無料飲料水サービス

授乳所

トイレ

バリアフリートイレ

AED
(自動体外式除細動器)

実施本部(広報プラザ・2階)


会場	内容	時間											
		9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
情報文化学部	学部紹介(保護者等対象企画)	●	●										
情報科学研究科棟	情報文化学部・人間情報学研究科 卒業10周年記念懇談会		●	●	●	●	●	●					
	情報科学研究科 同窓会懇談会		●	●	●	●	●	●					
理学部	B館5階501室 理学部・理学研究科 ①研究科長挨拶、学部紹介		●	●	●	●	●						
	・物理学科:C館2階(C-207) ・化学科:B館1階(B-116) ・生命理学科:E館1階(E-131) ・地球惑星科学科:E館1階(E-127) ②学科説明会			●	●	●	●						
	③保護者等懇談会			●	●	●	●						
	理学部 総合案内にて資料配付 各学科別、研究紹介ポスターの展示				●	●	●	●	●	●			
	1号館509号講義室 理学部数理学科・多元数科学研究科 保護者等懇談会			●	●	●	●						
	多元数科学研究科講演会 「数学を研究するってどういうこと？」			●	●	●							
工学部2号館	工学部・工学研究科 量子エネルギー工学教室40周年記念 シンポジウム、同窓会(名原会)総会、 施設見学、懇親会				●	●	●	●	●	●	●	●	●
農学部	保護者等相談会及び研究棟内 (学生実験室、図書室等)の見学ツアー		●	●	●	●	●						
国際開発研究科	各専攻の紹介												
	アジア・アフリカ学術基盤形成事業展示		●	●	●	●	●	●	●				
	院生会写真展(国際理解教育プログラム含む)												
	JICA/GSID共催公開シンポジウム 「途上国における地方分権化と森林管理 ～アジアにおける事例を中心に～」					●	●	●	●	●	●		
環境総合館	環境学研究科 教育プログラムならびに研究の紹介			●	●	●	●	●	●	●	●		
	環境学研究科第一回修了生の集い				●	●	●	●	●				
	保護者等懇談会		●	●	●	●							
地球水循環研究センター	昼食会(立食形式)旧大気水圏科学研究所の 関係者を招いての昼食会			●	●	●	●						

保護者等・同窓生無料提供メニュー

保護者等の方々には、日頃学生が食べている食事をご賞味いただけます。
また、来場された同窓生の方々には、学友と食べた学食の雰囲気・味を再び味わっていただけます。

北部食堂及びダイニングフォレストは、通常営業(11:00～14:00)しておりますので、「生協無料食事券」のない方もその他メニューを通常価格にてご利用頂くことができます。

■営業時間 11:00～14:00

■提供場所  マークの食堂で提供しています。
(北部食堂、ダイニングフォレスト)
※いずれの食堂のメニューも共通です。

■提供方法

1 保護者等対象企画行事に参加された保護者等、同伴者の方

- ①保護者等対象企画行事への参加を申し込まれた方は、申し込みいただいた学部・研究科で「生協無料食事券」を優先配布いたします。
- ②食堂で「生協無料食事券」と引き換えに指定されたセットメニューを提供します。
- ③指定されたセットメニュー以外への変更及び換金はできません。

2 来場された同窓生、保護者等(上記以外)

- ①8月に同窓生、保護者等及び教職員へ発送いたしましたホームカミング日のパンフレットを豊田講堂の総合案内に持参いただいた方に「生協無料食事券」を配付いたします。
※パンフレット1枚に付き、「生協無料食事券」の配布は4枚までとします。
※配付時間は、10:30～12:00とさせていただきます。
※「生協無料食事券」が無くなり次第終了とさせていただきます。
- ②食堂で「生協無料食事券」と引き換えに指定されたセットメニューを提供します。
- ③指定されたセットメニュー以外への変更及び換金はできません。



Aセット:豚焼肉定食
(豚焼肉・ライス・味噌汁・惣菜)



Bセット:和風定食
(鯖塩焼・ライス・味噌汁・惣菜)



Cセット:ササミチーズカツセット
(ササミチーズ・ライス・味噌汁・惣菜)

不明な点がございましたら、豊田講堂内に設置された総合案内でご確認願います。

創立70周年（創基138周年）記念行事

名古屋
フィルハーモニー
交響楽団

コンサート
Concert

時 間 第1部 13:00～14:45（開場 12:00）対象：保護者等、一般市民
第2部 16:30～18:15（開場 15:30）対象：同窓生、教職員、学生

場 所 豊田講堂 MAP ①

プログラム

指 揮 川瀬 賢太郎

ごうこ すなお

ヴァイオリン 郷古 廉

曲 目 歌劇「フィガロの結婚」序曲（モーツァルト）
ヴァイオリン協奏曲（メンデルスゾーン）
交響曲第9番「新世界より」（ドヴォルザーク）

- 注意事項 ①チケットをお持ちでない方の入場はお断りしております。
②一部指定席を除き、1、2階席とも自由席となっております。
③未就学のお子様のお入場はお断りしております。



Conductor (指揮)

川瀬 賢太郎 KAWASE, Kentaro



1984年、東京生まれ。

私立八王子高等学校芸術コースを経て、2007年、東京音楽大学音楽学部音楽学科作曲指揮専攻(指揮)を卒業。これまでに、ピアノおよびスコア・リーディングを島田 玲子、指揮を広上 淳一、汐澤 安彦、チョン・ミョンフン、アーリル・レンメライトの各氏に師事。

2005年、レインボウ21デビューコンサート2005(サントリーホール)に出演。また、東京音楽大学弦楽アンサンブル"アンサンブル・エンドレス"を指揮。2006年、アジア・フィルハーモニー管弦楽団アカデミーの指揮ワークショップに参加。

2006年10月に行われた東京国際音楽コンクール〈指揮〉において、1位なしの2位(最高位)に入賞し、一躍注目を集める。2007年3月には入賞者デビュー・コンサートで、神奈川フィルハーモニー管弦楽団および大阪センチュリー交響楽団を指揮。その後、東京交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、読売日本交響楽団、

札幌交響楽団、群馬交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、九州交響楽団、イル・ド・フランス国立管弦楽団などから招かれる。

また、2007年から3年連続でパシフィック・ミュージック・フェスティバル(PMF)のアシスタント・コンダクターを務める。まだ20代半ばの若さだが、間違いなく、現在最も今後の活躍が期待されている指揮者である。

Violin (ヴァイオリン)

郷古 廉 GOKO, Sunao



1993年12月生まれ。

1999年桐朋学園子供のための音楽教室仙台分室に入室。2003年第57回全日本学生音楽コンクール東京大会奨励賞。2004年ユースクラシックコンクール第1位。同年第58回全日本学生音楽コンクール全国大会第1位。併せて都築賞、毎日新聞賞、兎束賞、東儀賞受賞。2006年第11回ユーディ・メニューイン青少年国際ヴァイオリンコンクールジュニア部門第1位(史上最年少優勝)。ガラコンサートにおいて服部 譲二指揮/フランス国立リール管弦楽団と共演。同年、初リサイタルを開く。

2007年12月のデビュー以来、神戸室内合奏団、新日本フィルハーモニー交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、大阪センチュリー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、九州交響楽団と共演。共演した指揮者はゲルハルト・ボッセ、井上 道義。上田 晴子氏と神奈川、東京、宮城にてリサイタルを行うほ

か、ブラハ、ドイツにおいてコンサートに出演。

勅使河原 真実、ゲルハルト・ボッセの各氏に師事。ジャン・ジャック・カントロフ、パヴェル・ヴェルニコフ各氏のマスタークラスを受ける。

現在、桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコースに特待生として入学、辰巳 明子氏に師事。仙台育英学園秀光中等教育学校後期課程1年(高校1年)在学中。

使用楽器は1682年製アントニオ・ストラディヴァリ(Banat)。

Museum 博物館

【大学文書資料室と共催】

第19回企画展

「医学教育の曙からノーベル賞まで
—名古屋大学創立70周年 (創基138周年) 記念—」

時 間 10:00~18:00 (通常は16:00まで)

場 所 博物館 MAP ⑦

10月17日(土)から12月26日(土)を会期として、博物館3階に新設した展示場で実施いたします。次の6つのコーナーに区分し、写真や映像を多用し、実物標本資料も多数展示して、本学の源流と現状をわかりやすく説明します。

- (1) キャンパス・ライフ
- (2) 21世紀にはばたく名古屋大学—教育と研究の現状—
- (3) 源流(創基)—「河の学校」から鶴舞へ—
- (4) 創立一名帝大けふ誕生—
- (5) 新制名古屋大学の誕生
- (6) 名古屋大学の発展



博物館特別講演会

「名古屋大学の歴史を語る」

時 間 13:00~14:30

場 所 博物館 MAP ⑦

講 師 羽賀 祥二 (大学文書資料室長 文学研究科教授)

創立70周年記念企画展にちなむ4回連続講演の初回として実施します。名古屋大学の創基である明治4年の名古屋県仮病院・仮医学校の設置から、昭和14年の名古屋帝国大学の創立、昭和24年の新制名古屋大学の設置を経て、平成16年に国立大学法人となって現在に至った名古屋大学138年の歴史について、大学文書資料室による最新の研究成果に基づきつつ、それぞれの時代の写真等も紹介しながら分かりやすく概観します。



同窓会企画行事

部局名	時間	内容	場所	備考
教育学部・ 教育発達科学研究科	11:00~12:00	拡大役員会	教育学部会議室 	
	13:00~13:45	同窓会総会	教育学部第3講義室 	
	14:00~15:30	公開講演会「中教審の審議と国際的動向から見た大学教育改革の方向性：アウトカムを重視したアプローチを中心に」 ⇒9頁参照 講師：川嶋 太津夫（神戸大学教授、昭和60年 名古屋大学教育学研究科博士後期課程単位取得退学）	教育学部大講義室 	
法学部・法学研究科	10:00~14:00	資料展示（古文書・法制史史料など） 「名古屋大学法学部60年の歩み」上映	法学部第2講義室等 	
	11:00~12:30	「今なぜ裁判員か —裁判員制度誕生の経緯と意義—」 ⇒9頁参照 講師：岩崎 光記（弁護士、昭和48年 名古屋大学法学部卒業）	法学部第3講義室 	
経済学部・ 経済学研究科	10:30~12:00	キタン会主催講演会「名古屋市の交通事業がなぜ黒字になったか」 ⇒9頁参照 講師：吉井 信雄（名古屋市代表監査委員、元名古屋市交通局長、昭和45年 名古屋大学経済学部卒業）	経済学部 カンファレンスホール 	参加者（保護者等、卒業生、一般参加の方）の皆様には保護者等説明会と講演会を連続してご聴講いただくように進行させていただきます。
	12:00~13:00	キタン会主催中庭昼食会 2008年・2009年修士課程修了生による修了記念樹植樹祭	経済学部 図書室前中庭 （キタン庭園前広場） 	
情報文化学部 人間情報学研究科	12:00~15:00	卒後10年記念懇談会（卒業後10年を迎えた一期生を中心とした懇談会）	情報科学研究科棟 1階第1講義室 	
理学部・理学研究科	12:00~13:30	同窓会総会・懇親会	野依記念物質科学研究館、 講義室およびラウンジ 	
	13:30~16:00	各学科別、研究紹介ポスターの展示	野依記念物質科学研究館 	左記場所で資料を配付いたします。
工学部・工学研究科	13:00~19:00	量子エネルギー工学教室40周年記念シンポジウム、同窓会（名原会）総会、施設見学、懇親会	工学部 2号館 南4階241講義室 	
国際言語文化研究科	11:00~12:00	平成20年度提出博士論文発表会 ⇒9頁参照	文系総合館 カンファレンスホール 	保護者等対象企画行事を兼ねる
	12:00~13:00	懇親会	文系総合館G24 	
	13:30~14:30	懇話会「国際言語文化研究科での研究とその後」⇒9頁参照	文系総合館 カンファレンスホール 	保護者等対象企画行事を兼ねる
	14:30~14:45	同窓会総会		
環境学研究科	10:30~15:00	教育プログラムならびに研究の紹介 （ポスター展示）	環境総合館1階ロビー 	
	13:00~14:30	第一回修了生の集い （同窓会設立式典） （研究科長挨拶、同窓会趣旨・会則の説明、修了生を交えた座談会）	環境総合館 1階レクチャーホール 	
情報科学研究科	10:00~11:00	同窓会懇談会	情報科学研究科棟 1階第3講義室 	
地球水循環研究センター	12:00~13:30	昼食会（立食形式） （旧大気水圏科学研究所の関係者）	地球水循環研究センター 大講義室 	

※青字は一般市民の方も参加可能です。 ※やの詳細な場所はP1~2をご覧ください。

教育学部・教育発達科学研究科 MAP 「中教審の審議と国際的動向から
見た大学教育改革の方向性
:アウトカムを重視したアプローチを中心に」14:00~15:30
教育学部大講義室

講師 川嶋 太津夫

(神戸大学教育推進機構 教授・中央教育審議会大学分科会専門委員
昭和60年 名古屋大学教育学研究科博士後期課程単位取得退学)

今年度の講演は、本研究科同窓生で神戸大学教授の川嶋太津夫氏に講師をお願いしました。川嶋氏は中央教育審議会専門委員として、今、大学界で話題の「学士力」、「ラーニング・アウトカム」の問題に関わってこられました。講演ではそうした大学教育の課題と展望についてお話ししていただきます。

法学部・法学研究科 MAP 

「今なぜ裁判員か 一裁判員制度誕生の経緯と意義」

11:00~12:30
法学部第3講義室

講師 岩崎 光記

(弁護士・昭和48年 名古屋大学法学部卒業)

1. 挨拶 (法学研究科長 杉浦一孝)
2. 講演会
裁判員制度がなぜ導入されたのかその誕生の経緯と意義、裁判員裁判が何例か実施されて明らかになってきた問題点について、本学部卒業生の岩崎光記氏に、弁護士の立場からお話ししていただきます。
3. 質疑応答 (20分程度)

経済学部・経済学研究科 MAP 

キタン会主催講演会

「名古屋市交通事業がなぜ黒字になったか」

10:30~12:00
経済学部カンファレンスホール

講師 吉井 信雄

(名古屋市代表監査委員・元名古屋市交通局長・昭和45年 名古屋大学経済学部卒業)

名古屋市営地下鉄、バスは毎日地球の周り7周の距離を走り、225万市民の約2/3に当たる145万人を運ぶ“市民の足”です。しかし、経営状況は厳しく毎年赤字経営の状態が長年続いてきました。ところが最近異変が起こりました。なんとバスは開業以来初めて3年連続の黒字を計上し、地下鉄はこれも開業以来実質初めての黒字化を達成したのです。バスの乗車人員は1964年のオリンピックの年以來長期低落傾向にあったものが上昇に転じ、地下鉄は過去最高の乗車人員を更新しています。講演では“どの様にして黒字化が可能になったか”交通局長として職員の前頭に立ち経営改革を推進してきた吉井信雄氏がその秘密(ノウハウ)を熱く語ります。

国際言語文化研究科 MAP 平成20年度提出
博士論文発表会11:00~12:00
文系総合館
カンファレンスホール

懇話会

「国際言語文化研究科
での研究とその後」13:30~14:30
文系総合館
カンファレンスホール

発表者

有菌 智美(日本語文化専攻修了)

「身体部位詞を構成要素に持つ日本語慣用表現の認知言語学的研究」

重松由美(国際多元文化専攻修了)

「在日ブラジル人若年層による日本語借用語使用
—ブラジル人学校児童生徒の場合—」

パネリスト

福田 真人(国際言語文化研究科 教授)

布施 哲(国際言語文化研究科 准教授)

池側 隆之(国際言語文化研究科 准教授)

杉本 一正(愛知県春日井保健所主査・NPO法人子どもの国理事・臨床心理士)

藤田 淳志(愛知学院大学 専任講師)

シャリフ・メベッド(東海学園大学 専任講師)

山田 昌臣(中日新聞社 技術局)

保護者等対象企画行事

タイトル	時間	場所	対象	内容	その他
文学部・文学研究科 保護者等懇談会	10:30~ 11:30	豊田講堂3階 第1会議室 ①	学部学生の保護者等 大学院生の保護者等	・研究科長挨拶 ・学部・研究科の説明 ・質疑応答	
教育学部・ 教育発達科学研究科 保護者等との懇談会	10:30~ 12:00	教育学部第3講義室 ★1	学部学生の保護者等 大学院生の保護者等	・研究科長の挨拶 ・学部・研究科の現況紹介・懇談会 ・教員の研究紹介 パネル展示	教員の研究紹介・附属学校紹介パネル展示は、教育学部第1講義室で実施します。
法学部・法学研究科 就職・進学説明会	10:00~ 11:00	法学部第3講義室 ★2	学部学生の保護者等 大学院生の保護者等	・法学部の就職ないし就職活動の状況、法科大学院への進学、新司法試験の成果等について説明をし、質疑応答も行います。	・保護者等には、引き続いて、同窓会企画の講演会等にも参加いただけます。また、同窓会との合同企画として、法学部所蔵資料や法学部の近況を伝える「法学部ニュース」等の展示、法学部60周年記念「法学部のあゆみ」のビデオ上映なども行います。 配布資料 :法を学ぶ、法学部ニュース最新号
経済学部・ 経済学研究科 保護者等説明会	10:00~ 10:30	経済学部カンファレンスホール ★3	学部学生の保護者等 大学院生の保護者等	・研究科長挨拶 ・カリキュラム説明(特に学部・修士5年一貫プログラムの説明、グローバル人材育成プログラムの説明) ・就職状況及び就職支援体制の説明 ・産学・地域連携についての広報	保護者等の方々には、引き続き、10時30分から同会場において開催されます同窓会企画の講演会(9頁参照)にも是非ご参加ください。
情報文化学部 学部紹介	11:00~ 12:00	情報文化学部SIS3教室 ★4	学部学生の保護者等	・学部長挨拶 ・教育内容説明・質疑応答	
理学部・理学研究科 保護者等懇談会	10:00~ 10:30	理学部B館5階 501講義室 ★5	学部学生の保護者等 大学院生の保護者等	研究科長挨拶、学部紹介	最初に全体説明を行い、その後、各学科に分かれ、学科説明及び懇談会を行う。
	①10:30~ 10:40 ②10:40~ 11:15	物理解学科:理学部C館2階(C-207) 化学科:理学部B館1階(B-116) 生命理学科:理学部E館1階(E-131) 地球惑星科学科:(E-127) ★5		①学科説明会(各学科の教育委員との対談) ②保護者等懇談会	
理学部数理学科・ 多元数理科学研究科 保護者等懇談会	10:30~ 11:00	理学部1号館 509号講義室 ★8	学部学生の保護者等 大学院生の保護者等	・理学部数理学科、多元数理科学研究科の教育、研究概要、就職・進学状況の説明 ・質疑応答	11:10~12:00 講演会(一般対象、講演者松本耕二教授「数学を研究するってどういうこと?」)が開催されます。 ⇒14頁参照
工学部・工学研究科 保護者等懇談会	10:30~ 12:00	IB電子情報館2階 大講義室 ⑤	学部学生の保護者等 大学院生の保護者等 入学希望者の保護者等	・研究科長から学部・研究科の概要説明 ・質疑応答	配布資料 :工学への道、工学研究科への道
農学部・ 生命農学研究科 保護者等相談会	10:00~ 12:00	農学部管理棟 大会議室 ★7	学部学生の保護者等 大学院生の保護者等	・保護者等相談会は、各学科の教員が質疑応答に対応します。質問内容に特に制限は設けず、主に進路、就職、単位履修、学生生活について質疑応答を行います。 ・在学生の保護者等、卒業生などを対象に、研究棟内(学生実験室、図書室等)の見学ツアーを開催します。	
国際言語文化研究科 懇談会等	①11:00~ 12:00 ②13:30~ 14:30	文系総合館カンファレンスホール ★12	大学院生の保護者等 入学希望者の保護者等	①平成20年度提出博士論文発表会 ②懇談会「国際言語文化研究科での研究とその後」	
環境学研究科 保護者等懇談会	11:00~ 12:00	環境総合館3階 講義室1 ★9	大学院生の保護者等 入学希望者の保護者等	・研究科長挨拶 ・研究科の概要紹介 ・教育課程に関する説明(カリキュラムの特徴・取得可能な学位・単位要件など) ・学生生活に関する説明(奨学金など学業支援、就職・進学など) ・質疑応答	
情報科学研究科 保護者等懇談会	10:00~ 11:00	情報科学研究科棟1階 第3講義室 ★11	大学院生の保護者等	・研究科長挨拶 ・教育内容説明・質疑応答	

※ ① や ★ の詳しい場所はP1~2をご覧ください。

テーマ企画

「日本漫画の創造性と芸術性」

【文学研究科】

10:30~12:00

シンポジオン MAP ②

今や日本文化を代表するジャンルの一つとなった日本の漫画（アニメ）は、全世界的な規模で支持を得ています。言語による表現媒体としての文学を凌ぐ勢いを見せているこの日本漫画が広く受け容れられている理由は何か。芸術作品一般について、その価値は独創的な表現技法と美的洗練にあると思われ、日本漫画にそのような特性がはたしてあるのかを検証する。

特に日本漫画を代表する一人、赤塚不二夫先生の作品を対象に、元「週刊少年サンデー」編集者の武居俊樹氏とともに、以下の諸点を中心として、日本漫画の本質に迫っていきたい。

- | | |
|------------------|----------------------------|
| ① 登場人物の選択 | ⑥ 言説の最小単位としてのコマの設定 |
| ② 登場人物の性格と行動様式 | ⑦ コマの配列 |
| ③ 登場人物の発言形式とその内容 | ⑧ コマの内部に配列される人物とその背景の図像的特性 |
| ④ 言説（ストーリー）の構造 | ⑨ 作品としての漫画の創造性をもたらす要因 |
| ⑤ 言説の内容と展開 | ⑩ 漫画の芸術的価値とは何か。 |

※講演会終了後、参加者に赤塚作品関連グッズを配布いたします。
(数に限りがありますのでご了承ください。)

パネリスト



町田 健(文学研究科 教授)

専門分野(専攻) 言語学

平成12年4月 名古屋大学文学研究科教授
平成18年4月 名古屋大学文学研究科長

著書

『チョムスキー入門 生成文法の謎を解く』(光文社、2006)
『「町田式」正しい文章の書き方一言いたいことが正確に伝わる!』(PHP研究所、2006)
『イエラムスレウ』
(翻訳、セミル・パディル著、大修館、2008)
『日本語の正体』(研究社、2009) など多数

テレビ

タモリのジャポニカロゴスの監修並びに出演
(平成17年10月~平成20年9月)



司会 山崎 聡子
(東海ラジオアナウンサー)

略歴

平成11年3月
名古屋大学情報文化学部卒業
平成11年4月
東海ラジオ放送入社

担当番組

高校ラジオクラブ
歌謡ステーション
民謡のこぼこ



武居 俊樹

昭和41年小学館入社、少年サンデー編集部配属される。
赤塚不二夫、古谷三敏、石井いさみ、あだち充などの担当編集者として、数々のヒット作を手がける。
昭和50年少女漫画部門に異動、昭和59年ちゃお編集長を歴任。
吉田秋生など多くの少女漫画家を担当する。
平成14年小学館を退社。36年間の漫画編集者生活に幕を下ろした。

文科系リレー学術講演会

「文の世界 - 書簡・通信・コミュニケーション -」

【文学研究科、国際言語文化研究科】

13:00~16:15
(休憩 14:30~14:45)
シンポジオン MAP ②



辰巳 琢郎

大阪市出身。
京都大学在学中に人気劇団「劇団
そとばこまち」を主宰。知性・品格・
遊び心と三拍子揃った俳優として、
テレビ、舞台、映画だけでなく、海外
旅行や晩餐会のプロデューサー、執筆
など幅広く活躍。『辰巳琢郎のワイン
番組-Tatsumi Winery』(BSフジ)、
「辰巳琢郎の家物語リモデル★さら
り」(BS朝日)も好評放映中。
著書に「道草のすすめ」(角川書店)
他。国連WFP協会顧問。六本木男
声合唱団倶楽部副会長。



司会 夏目 みな美
(中部日本放送アナウンサー)

略歴

平成19年3月
名古屋大学教育学部卒業
平成19年4月
中部日本放送 (CBC) 入社

担当番組

テレビ
・サンデードラゴンズ
・なるほどプレゼンター!
・花咲かタイムズ
・ノブナガ

プログラム

13:00~14:30 第1部「海をわたる文」

「現代台湾映画におけるラブレター」

"ラブレターの読者はすべて覗き屋である。"台湾映画『海角七号』(2008)はラブレターの朗読で始まる。「1945年12月25日。友子、太陽がすっかり海に沈んだ。これで、本当に台湾島がみえなくなってしまう。君はまだあそこに立っているのかい?」ラブレターに記録された"不在"は、果たして解決されるのか?60年後、ラブレターを発見した一組の男女の恋の行方は?冒頭から「覗き屋」に設定することによって、『海角七号』は観る者を引き込む。また世紀を超えたラブレターの"永遠"性を通して、台湾-日本相互のノスタルジアを成熟した視点から描いていく。



講師
星野 幸代 (国際言語文化研究科 准教授)

専門分野(専攻) 近現代中国文学、台湾映画、ジェンダー批評
主要業績

Body of the Female Spy: Ang Lee's Lust Caution.
(The Proceedings of International Conference: Thinking Gender in Culture & Society. 2009) (共著)
金井篤子・松本伊瑳子編著『ジェンダーを科学する』(ナカニシヤ出版、2004年)、
『徐志摩と新月社:1920年代中国の文芸的公共圏』(東京大学人文社会学博士論文ライブラリー、2001年)

「漂着船にみる19世紀日朝の文化交流」

1819年、朝鮮半島西海岸に薩摩船が漂着します。乗員のひとり安田喜藤太は、漂着地での一ヶ月間を朝鮮人たちと筆談しながら過ごします。相互理解の進んだ場合もあれば誤解のまま終わったものもあります。また、帰国に際して安田が贈った別れの和歌に対し、朝鮮人官僚は深い感銘を受けています。同じ漢字文化圏から派生しながら異なる文化を背負った人たちの、19世紀における文化交流について話題提供できればと思います。



講師
池内 敏 (文学研究科 教授)

専門分野(専攻) 日本近世史、近世日朝関係史
主要業績

『近世日本と朝鮮漂流民』(臨川書店、1998年)
『「唐人殺し」の世界』(臨川書店、1999年)
『大君外交と「武威」』(名古屋大学出版会、2006年)

辰巳 琢郎氏とのトークセッション

14:30~14:45 休憩

テーマ企画

文科系リレー学術講演会

14:45~16:15 第2部「時をわたる文^{フミ}」

「パロディに潜む教訓—『果蔬涅槃図』(若冲作)を絵解く—」

近年評価が高まっている江戸時代の画家伊藤若冲作「果蔬涅槃図」は、代表的仏画である涅槃図のいわばパロディと見なされる水墨の掛幅(縦181.7×横96.1cm)である。若冲は京都の錦市場にあった青物問屋「枳屋」の四代目枳屋源左衛門で、四十歳で家督を譲り、以後画業に専念したとされる。また、晩年は黄檗僧として過ごしたことから、この画が仏法に根差した思想である「草木国土悉皆成仏」により描かれたとも言われている。そこで、描かれた全野菜を特定する考証を通して、この特異な作品に潜む製作者の意図やそのメッセージを考察することで、江戸文化の特徴の一つを明らかにしたい。



講師
伊藤 信博 (国際言語文化研究科 助教)

専門分野(専攻) 比較文化史(日本中世思想史・民俗学・フランス中世思想史)

主要業績

- 「『果蔬涅槃図』と描かれた野菜・果物について」(『言語文化論集』30-1, 2008年)
- 「天狗のイメージ生成について—十二世紀後半までを中心に—」(『言語文化論集』29-1, 2007年)
- 「殺牛祭神と犠牲祭祀」『アジア遊学79 共生する神・人・仏—日本とフランスの学術交流』(勉誠出版, 2005年)

「女性が学ぶということ—『からすまる帖』にみる〈知〉の継承—」

『からすまる帖』とは、室町末期成立かとされるいわゆる『仮名教訓』系の女訓書である。婚家での心得や処世訓を箇条書きにしたその内容は、小異はあるものの、嫁ぎ行く女性への手紙という形によって、近世、さらには近代へと受け継がれてきた。本講演では、『からすまる帖』が果たした「女訓と習字手本を兼ねた教科書」(石川松太郎)としての役割に注目することで、近代日本における女性教育のあり方を、〈知〉の継承という観点から考える。



講師
榊原 千鶴 (文学研究科 助教)

専門分野(専攻) 日本中世文学・女性教育史

主要業績

- 単著『平家物語 創造と享受』(三弥井書店, 1998年)
- 共著『女訓抄』(三弥井書店, 2003年)
- 共著『日本語上手。ひと味ちがう表現へ』(三弥井書店, 2007年)
- 共著『少女少年のポリティクス』(青弓社, 2009年)



からすまる帖(表紙)

辰巳 琢郎氏とのトークセッション

文学研究科 研究紹介展示

10:00~17:00

豊田講堂
ホワイエ MAP ①

展示一覧

No.	展示タイトル
1	大学院紹介
2	文学部の概要
3	文学部生の生活
4	学生・院生の活動
5	社会へ
6	人文学フィールドワーカー養成プログラム
7	日本近現代文化研究センター

No.	展示タイトル
8	GCOE「テキスト布置の解釈学的研究と教育」
9	名古屋大学文学部の魅力
10	教員紹介【新聞の切り抜き関係】
11	教員の著書より【新聞の切り抜き関係】
12	学生・院生の活動【新聞の切り抜き関係】
13	教員の著作より【図書資料の展示】

市民公開講座等

医学系研究科

「生活習慣病予防

～メタボリック症候群の予防とがんの予防について～

14:00～15:10

IB電子情報館
2階 大講義室 MAP ⑤

プログラム

14:00～14:30 「メタボリック症候群の予防」

講師 押田 芳治 (総合保健体育科学センター 教授)

door to doorで代表される現代生活は、身体活動を大幅に減少させ、さらに飽食状態と相まって、内臓脂肪が過剰に蓄積するようになりました。その状態をメタボリックシンドロームと呼び、最終的に動脈硬化性の病気を招きます。今回は、メタボリックシンドローム対策として、運動療法を中心にお話しします。



14:30～14:35 質疑応答

14:35～15:05 「がんの予防:生活習慣と遺伝的体質」

講師 濱嶋 信之 (医学系研究科 教授)

多くのがんは、がんになりやすい生活習慣と遺伝的体質が重なって発生します。喫煙、飲酒、感染、バランスを欠いた食事、運動不足などはがんになりやすくなる悪い生活習慣ですが、これらの影響を強く受けるかどうかは遺伝的体質により異なります。遺伝的体質を決める遺伝子型にはどんなものがあるか、またどのようにがん発生に関与するかについてお話しします。



15:05～15:10 質疑応答

多元数理科学研究科

「数学を研究するってどういうこと？」

11:10～12:00

理学部1号館
509講義室 MAP 8



講師 松本 耕二 (多元数理科学研究科 教授)

現代社会が科学技術によって支えられており、その科学技術はまた数学によって支えられているということは誰でも知っていますが、その基礎にある数学の研究とはどんなものなのかということは、数学者でない人々にはあまり知られていません。今日は、数学研究の過去の歴史を繙いたりしつつ、現代の数学研究の現場の様子についても、少しでもその雰囲気や伝えられるようなお話をしたいと思います。

独立行政法人国際協力機構(JICA) /
国際開発研究科(GSID)共催公開シンポジウム

途上国における地方分権化と森林管理

～アジアにおける事例を中心に～

14:30～17:30

国際開発研究科
オーデトリウム MAP 10

国際開発研究科では、JICA(国際協力機構)から委託を受け、東南アジアやアフリカ各国で森林政策を担当する中央及び地方行政官等を対象に、行政と住民組織がより生活に密着したレベルで協働し、「森林資源の利用」と「森林環境の保全」が両立された森林管理を総合的に学ぶ研修コースを実施しています(平成21年度は、10月14日(水)～10月27日(火)の日程)。

上記研修コースの一環として開催される本シンポジウムでは、①マレーシア「ボルネオ生物多様性・生態系保全プログラムプロジェクトフェーズ2」、②フィリピン「ミンダナオ北部貧困削減(バラングイガバナンス)プロジェクト」及び③エチオピア「ベレテグラ参加型森林管理計画フェーズ2」のJICAプロジェクトの受入れ国政府の担当者で、今回研修員として来日しているスピーカーが、自国のプロジェクトを紹介すると共に、直面している課題、そしてその解決策について、山本進一生命農学研究所教授・総長顧問、西川芳昭国際開発研究科教授、中田博JICA国際協力専門員(地球環境部)によるファシリテーションのもとに議論します。

※11:00～16:00 国際開発研究科で研究紹介展示等を行っています。

市民公開講座等

環境医学研究所市民公開講座2009
「脳の機能の不思議」

13:00~16:30

野依記念学術
交流館 2階

MAP ④

プログラム

13:00~13:05 開会の辞

環境医学研究所長 村田 善晴

13:05~13:50 「脳の中の時間」

講師 北澤 茂 (順天堂大学医学部 教授)

ニュートン力学では、過去から未来に向かって一様に流れる絶対的な時間を考えます。脳の中の時間も一様に流れているのでしょうか。物理学に登場する理想的な観測者は、出来事の発生の時刻を正確に読み取ります。私達は理想的な観測者なのでしょうか。これまでに報告された事例によれば、我々は理想的な観測者からは程遠い存在です。本講演では腕の交差や目の動きに伴う時間順序判断の逆転現象などを手掛かりに、脳の中の時間の流れについて考察します。



13:50~14:15 「動物の行動から脳の働きを探る」

講師 溝口 博之 (環境医学研究所 助教)

高次脳機能(記憶・認知・統合)は、ストレスなどの環境要因や生まれ持った遺伝要因、さらには老化などの影響によって障害を受け、時には精神疾患や神経変性疾患へと繋がります。近年、臨床研究と動物の行動学的研究の双方のアプローチにより生体内の特定分子がどのような高次機能を担っているのか分かってきました。なかでも、病気を反映したモデル動物を用いた研究は病因解明や治療薬の開発の中心を担っています。本講演では、動物の行動解析からヒトへの応用について紹介し、高次脳機能に迫りたいと思います。



14:15~14:25 休憩

14:25~15:10 「脳からみたところ」

講師 須原 哲也 (放射線総合医学研究所 グループリーダー)

人間の脳には多数の神経細胞が様々な神経ネットワークを作っており複雑な精神活動を支えています。このときの情報の伝達は、シナプスという連結部分で神経伝達物質(セロトニンやドーパミン)を通じて行なわれています。われわれ人間が物を見たり聞いたり、また喜怒哀楽を感じたりする際には、様々な神経細胞が連携を取りながら活動しており、その様子はいろいろなイメージング装置で測定可能になってきています。本講演では人間の脳がいろいろな状態でどう活動するか、またその活動にはどのような分子が関わっているのかを紹介します。



15:10~15:35 「脳の中の良い細胞と悪い細胞」

講師 鈴木 弘美 (環境医学研究所 助教)

脳の中には病気を悪くする悪玉細胞とそれを防ごうとする善玉細胞が有ることがわかってきました。脳内で異常が起こると両方の細胞が活性化されて病変部に集まってきましたが、どちらが主導権を持って活動しているかのでその後の病状が決まると考えられています。私たちはその活動を外部から観察する手法を開発しました。これを応用すると病気の状態や薬の治療効果が判定できるようにするので、実用化に向けて開発を進めています。



15:35~16:00 「脳の機能と病気」

講師 早川 基治 (藤田保健衛生大学 講師)

頭は頭蓋骨によって囲まれているため、外部からその状態をみることは困難でした。1972年にイギリスのゴッドフリー・ハウズフィールド (後にノーベル医学生理学賞を受賞) 等によって開発されたCTによって頭蓋内の様子を観察することが可能となりました。その後、MRIも登場し、始めは主に脳の解剖的な構造を正確に描出することに力が注がれていました。近年では脳の神経細胞の活動、走行や血流など、その機能の描出に力が注がれています。講演では脳の機能検査を実際の病気にどのように活用しているか紹介します。



16:00~16:30 パネルディスカッション

医学部 保健学科

ライフトピア地域支援研究センター活動報告会

「少子高齢社会と患者家族支援」

ライフトピア地域支援研究センターの活動について、プロジェクトリーダーによる研究活動の報告・紹介を行います。

13:00~16:00

IB電子情報館
015講義室 MAP ⑤

プログラム

13:00~13:15 「ライフトピア地域支援研究センターの設立趣旨と概要」

医学部保健学科長 榊原 久孝

13:15~13:30 「少子高齢社会と人材育成—トータルヘルスプランナー養成コース」(THP人材育成プロジェクト)

奈良間 美保 (医学部保健学科看護学専攻 教授)

13:30~13:50 「在宅療養者を支える家族介護者の健康支援に関する研究」(地域高齢者ヘルスプロモーションプロジェクト)

堀 容子 (医学部保健学科看護学専攻 准教授)

13:50~14:10 「大学との連携で健康づくりを実践する自治体での取り組み」(地域高齢者ヘルスプロモーションプロジェクト)

近藤 高明 (医学部保健学科検査技術科学専攻 准教授)

14:10~14:30 「地域高齢者における下腿周囲径は起立性低血圧に関係する」(高齢者 QOL支援プロジェクト)

小林 聖典 (医学部附属病院医療技術部リハビリ部門 病院理学療法士)

山田 純生 (医学部保健学科理学療法学専攻 教授)

14:30~14:50 「予防的育児支援;育児ライフスキル促進プログラムによる介入」(次世代育成支援プロジェクト)

浅野 みどり (医学部保健学科看護学専攻 教授)

14:50~15:10 「放射線画像における雑音の解析」(医療情報解析応用プロジェクト)

池田 充 (医学部保健学科放射線技術科学専攻 教授)

15:10~15:30 「地域における緩和ケアの新たな取り組み—ライフトピアサロン—」(がん緩和ケア支援プロジェクト)

阿部 まゆみ (医学部保健学科 特任講師)

体験・展示企画

体験企画

名大キャンパス雑木林の 生物多様性を観察しよう!

【生命農学研究科、博物館】

定員 各回30名

※応募者多数の場合は、先着順とさせていただきます。
 なお、状況に応じ、説明者を増やすなどの対応を取らせていただく場合もあります。

東山キャンパスは市街地に位置し、狭いながらも国立大学有数の雑木林が残っています。キャンパス内の雑木林を散策し、身近な生物多様性を実地に知ること、地域から地球環境を考えます。なお、野依記念学術交流館1階では、東山キャンパス内で見ることができる樹木、昆虫、鳥などの写真を展示しています。

● 散策コース

地図上に示した雑木林を教員や大学院生と一緒に散策します。(約40分程度)
 教員が、樹木等の名前などを説明し、直に目で見て学びながら散策を楽しんでいただくコースです。

なお、ビニール袋をお渡ししますので、散策しながらどんぐり拾いをすることもできます。

※参加者には、雑木林のマップと記念品(絵はがき)を配布します。雨天の場合は、ビニール傘(透明)をお貸しします。

第1回 11:00~
 第2回 12:00~
 第3回 13:00~

野依記念学術交流館
 (1階)総合案内 MAP ④



参加申込方法

- ① 野依記念学術交流館1階 総合案内で応募用紙に希望する時間帯、氏名、連絡先を記入する。
- ② 受付は各回とも10時から開始し、各回開始15分前に受付を終了いたします。
- ③ 各回開始5分前までに野依記念学術交流館 1階の指定された場所に集合願います。

※注意

時間までに集合されなかった方は、不参加とみなしますので、必ず、時間までにお集まりください。
 なお、スタート後の途中参加は認めておりません。

参加に当たっての注意事項

- ① 必ず、説明者の指示に従い、散策していただきますようお願いいたします。
- ② 車の通行には十分注意してください。
- ③ 説明者の許可なく雑木林の中に入らないでください。
 ※スズメバチの巣があるなど危険です!
- ④ 説明者の許可なく、木、草、虫などを採取しないようにしてください。
- ⑤ けが等があった場合は、速やかに、説明者に報告願います。
 会場内に救護室を準備しておりますので、応急処置をいたします。

展示企画

「雑木林の生物多様性」

10:00～17:00

野依記念学術
交流館 1階

MAP ④

- ① 散策コースに見る樹木について
- ② 四季折り折りで散策コースに生息する昆虫や鳥について
- ③ 名古屋大学の記念樹
- ④ 博物館野外観察園
- ⑤ 特別展示

No.	分類	展示タイトル
1		名大東山キャンパスの雑木林
2		航空写真で見る雑木林
3	樹木	コナラ
4		アベマキ
5		アラカシ
6		アカマツ
7		ヒサカキ
8		ソヨゴ
9		ムクノキ
10		イヌビワ
11		名大キャンパスで見られるその他の樹木
12		名大キャンパスで進む樹木研究1
13		名大キャンパスで進む樹木研究2
14		ヒメボタル
15	昆虫	樹液食の甲虫の種構成からみた生物多様性 一質が変われば集まる昆虫の種類も変わるのかー
16		クワガタムシの形態変異が生態と行動に及ぼす影響 一メスを獲得できるオスの大あごは大きいのか？ー
17	鳥類	キビタキ
18		シジュウカラ
18		ヤマガラ
18		アカゲラ
19		コゲラ
19		メジロ
20		ルリビタキ
20		エナガ
21		ジョウビタキ
22	記念樹	名大東山キャンパス内の記念樹
23		翌檜(アスナロ)
24		ユズリハ
25		爛心木(ランシンボク)
26	博物館	名大キャンパスで自然を学ぼう1 ～名古屋大学博物館～
27	野外観察園	名大キャンパスで自然を学ぼう2 ～名古屋大学博物館野外観察園～
28	特別展示	2010年10月開催 生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)
29		東山の森の紹介と動植物園の活動 ①東山の森の紹介 ②動植物園の紹介 ③秋祭りのPR
30		リラクゼーションコーナー
		野依記念学術交流館から見る雑木林



キビタキ



アスナロ

特別講演会(主に小中高校生向き)

柔道家 広瀬 誠氏による講演会

「人生を豊かにした二つの力」

【柔道部】

10:00~11:30

野依記念学術
交流館 2階

MAP ④

講師 広瀬 誠

愛知県立名古屋盲学校 教諭

2004年 アテネパラリンピック 柔道男子60キロ級 銀メダル

2008年 北京パラリンピック 柔道男子60キロ級 7位入賞

講道館柔道四段



私は高校時代、病気で視覚障がい者となりました。最初はいろいろなことが不便で自分は不幸だと思っていました。しかし、好きな柔道を通じて多くの人と出会い、考え方も変わりました。そして今は不便なこともあります、楽しい毎日です。

自分と柔道との出会いや、障がい者のオリンピックであるパラリンピックの話などを通して「障がいは不便だけど、不幸ではない」という考え方に変わった「人生を豊かにした二つの力」について、お伝えできればと思っています。そしてみなさんのこれからはより豊かになるきっかけの一つになれば嬉しいです。

スポーツ行事

柔道家 広瀬 誠氏による柔道教室

【柔道部】

13:00~15:00

第4体育館 MAP ⑩

広瀬誠先生が得意とする背負い投げ、巴投げなどの投げ技について、崩し、作り、掛けを実演を交えて解説し、そののち反復練習の時間を設けます。また、世界の舞台で戦った経験に基づき、試合前、試合中の気持ちの持ち方などに関するアドバイスもしていただく予定です。



※既に参加申込みは終了しておりますが、自由に見学していただくことができます。パラリンピック出場者の技術・技を間近で見学しませんか!

スポーツ行事

名古屋グランパススクールコーチによる親子ふれあいサッカー教室

【総合保健体育科学センター】

10:00~12:00

陸上競技場 MAP ⑧

(小雨決行、雨天の場合、
陸上競技場近くの体育館 ⑨)

名古屋グランパス育成普及部スクールコーチの指導により、親子でサッカーの基本プレーとミニゲームを楽しんでいただきます。



©Slowh@nd PRODUCTION



©Slowh@nd PRODUCTION



©Slowh@nd PRODUCTION

地域に愛されるクラブ

名古屋グランパス

名古屋グランパスは、ホームタウンの名古屋市を中心とした愛知県やその周辺において、地域社会と一体となったクラブづくりを行っています。サッカーをはじめとしたスポーツの普及・振興に努めるとともに様々な分野で、地域に根ざした愛されるクラブを目指しています。サッカー教室・幼稚園・保育園等の巡回や、地域イベントへの参加、介護予防事業・環境問題への取り組みなど様々な活動を積極的に展開し、地域の方々に夢や希望を伝えていきます。

名古屋グランパスは、ホームタウンの皆様とともに街をさらに活性化していきたいと考えています。

※既に参加申込みは終了しておりますが、自由に見学していただくことができます。プロのコーチの指導を間近で見学しませんか!

スポーツ行事

落合 英二氏&若狭 敬一氏による 親子ふれあい野球教室

【総合保健体育科学センター】

14:30~16:00
陸上競技場 MAP ⑧
(小雨決行、雨天の場合、
陸上競技場近くの体育館 ⑨)

- ① 落合選手、若狭アナと記念撮影
- ② 親子で楽しくキャッチボール
- ③ 親と子に別れ試合形式による簡単な練習
- ④ 落合選手と若狭アナに対する質問コーナー



落合 英二

略 歴

栃木県出身 178cm 86kg

日本大学卒業、平成3年のドラフトで中日ドラゴンズが1位指名をし入団。(中日ドラゴンズ在籍 平成4年~平成18年)

優れたコントロールと投球術で長らく中日ドラゴンズの中継ぎエースとして君臨し続けた右腕投手。平成10年には55試合に登板して、防御率2.82、4勝5敗5セーブの成績を挙げ、最優秀中継ぎ投手のタイトルを獲得する。

平成11年には、ルーキー岩瀬選手らと強力な中継ぎ投手陣を形成し、リーグ優勝に大きく貢献した。

また、投手陣のリーダーとしてチーム内からの信頼が厚く、特に若手投手陣の面倒見がよくブルバンの雰囲気作りにも長けていた。

現役引退後は、評論家に転向。平成19年から中部日本放送 (CBC) の解説者を務める。



若狭 敬一

略 歴

平成10年3月 名古屋大学経済学部卒業

平成10年4月 中部日本放送 (CBC) 入社

■担当番組

テレビ サンデードラゴンズ

ザ・プロ野球 燃えよドラゴンズ (実況、リポーター)

なるほどプレゼンター!花咲かタイムズ

ラジオ CBCドラゴンズナイター

若狭敬一のスポ音

※既に参加申込みは終了しておりますが、自由に見学していただくことができます。プロ野球経験者の指導を間近で見学しませんか!

図書館行事 MAP ⑥

秋季特別展

「学校沿革史は語る

—近代日本の中等学校と名古屋大学の前身校—

名古屋大学附属図書館（中央図書館）所蔵の「中等学校史誌コレクション」は全国でも屈指の規模をもっています。コレクションには戦前に刊行されたものも多く、旧制度下の中学校や高等女学校、さらには商業学校や工業学校といった実業学校まで含まれています。生徒たちの学びや生活、夢や進路はどのようなものだったのでしょうか。今年創立70周年を迎えた名古屋大学の前身校である、第八高等学校、名古屋高等商業学校、岡崎高等師範学校、名古屋帝国大学医学部につながる医学校、医学専門学校、愛知医科大学（予科）とのかかわりを交えて浮かび上がらせます。

9:30～17:00

4階 展示室



図書館見学ツアー

図書館職員が館内をご案内します。
時刻までに図書館玄関内のゲート前にお集まりください。
お気軽にご参加ください。

10時から15時までの間、
30分ごとにスタートいたします。
(各回30分程度)

オープンライブラリー

ご都合の良い時間に、館内を自由に見学していただくことができます。

8:45～17:00

スライドショーによる
図書館紹介

図書館紹介のスライドショー（10分程度）を繰り返し上映しています。

8:45～17:00

2階

博物館行事 MAP ⑦

第18回 企画展 「剥き出しの地球—南極大陸」

10:00～18:00
(通常は16時まで)
展示室

南極には未知の世界がたくさん残されており、その扉を開く“夢”が溢れています。また南極の自然は想像を絶するほど美しく、一方、時には牙を剥いて我々の前に立ちはだかります。本企画展では、夢を追い求める人々、「日本南極地域観測隊・セールロンダーネ山地学調査隊」をクローズアップし、南極の夢・美・苦を追います。



博物館 ガイドツアー

① 11:00～11:30
② 14:30～15:00
展示室受付前に集合

様々な学部・研究科の学生がそれぞれの専門を活かして博物館内をガイドしていきます。展示についての新たな視点や楽しみ方を発見できるだけでなく、学生の研究生活にも触れていただけます。ぜひお気軽にご参加ください。



考古学イベント： 触れて感じて学ぶ！縄文時代

① 11:30～13:00
② 15:00～16:30
展示室受付前に集合

貝塚を観察する、当時の道具をさわる、縄文の布をつくる。頭と目と手を使ってはるか昔の縄文時代を感じてみませんか？貝塚標本から温暖化や食生活を考えたり、縄文の布でコースターを作ります。作ったコースターは持ち帰ることができます。



野依記念物質科学研究館

10:00～16:00



野依良治名古屋大学特別教授（独立行政法人理化学研究所理事長）が2001年ノーベル化学賞を受賞されたことを記念して、野依記念学术交流館とともに平成15年度末に名古屋大学東山キャンパス内に竣工した。地下1階、地上7階からなる研究館は、3階から6階に研究・実験区域が、7階には野依特別教授室等が配置されている。この建物における実験区域は、化学系研究実験棟のモデル施設となるべく設計がされており、5階は分子触媒関連の産学連携・国際共同研究を推進する場としても整備されている。

◆ ケミストリーギャラリー

ケミストリーギャラリーは、野依特別教授のノーベル賞展示室として、ノーベル賞受賞メダルのレプリカや授賞式の写真等を展示すると共に、化学の歴史を紹介するスペースとしても一般公開されている。ギャラリー内には「次世代研究者のためのインスパイアスペース」、「野依博士の足跡紹介」等のコーナーも設けられている。同じく2階には、ケミストリーラウンジが配置されており、一般来場者や研究者が憩う場として、またセミナー開催などに利用されている。



◆ ロイ・リキテンシュタイン

ケミストリーギャラリー内に展示された「化学/chemistry」というタイトルのリトグラフは、化学をとおしての平和を表現し、化学の美しさ、その素晴らしさを視覚に伝える世界的芸術作品である。野依特別教授を代表とする野依研究室同窓会および野依フォーラムから寄贈された。



赤崎記念研究館

10:00～16:00



赤崎勇特別教授の研究業績を顕彰するとともに、本学における独自の・先端的な科学技術研究を推進し、広く社会に貢献することを目的に「赤崎記念研究館」を建設しました。本建物の3階から5階の実験室は、次世代の技術開発・研究開発の為の研究実験室等のレンタルラボとなっています。隣接するインキュベーション施設及びベンチャー・ビジネス・ラボラトリー棟と赤崎記念研究館の3棟を核とした産学官連携ゾーンを形成し、本学の産学官連携の拠点となっています。

また、本建物は長く後世に残る記念施設となることから、外壁をタイル張りとし重厚感と落ち着きを持たせています。内部空間は研究の変化にも対応できるよう、無柱空間としています。

◆ 赤崎特別教授の青色LED研究（赤崎記念研究館展示室）

赤崎特別教授は、窒化ガリウムの結晶化技術を開発して、世界で初めて高輝度青色発光ダイオード（青色LED）を誕生させました。赤崎記念研究館には、青色LEDの研究内容とともに、LEDを使ったディスプレイが展示されています。



展示室



屋上

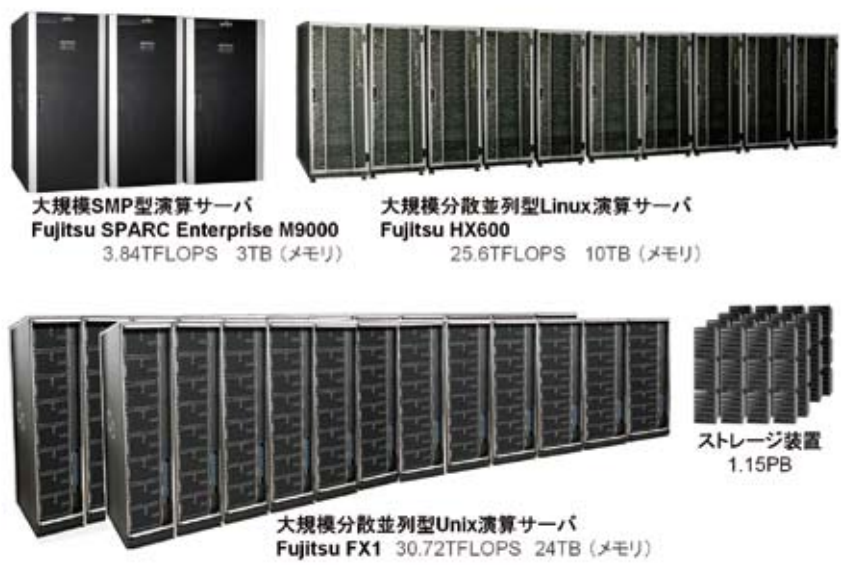
情報基盤センター

◆ スーパーコンピュータ見学ツアー

10:00 ~ 16:00

本年5月に導入したパソコンの数千倍の性能を持つ最新鋭のスーパーコンピュータを公開します。普段は入ることのできないスーパーコンピュータのマシンルームの中を歩いてみませんか。分かりやすく解説します。

3種類のスーパーコンピュータとストレージ装置



◆ バーチャルリアリティシステム見学ツアー

13:00 ~ 16:00

スーパーコンピュータを使って計算した様々な科学分野の数値シミュレーションの結果をアニメーションにして、120インチの大スクリーンに立体的に写し出します。例えば、脳の血管の構造やその中を流れる血液を様々な方向から見るすることができます。



情報基盤センター



バーチャルリアリティシステム

販売コーナー

本のリユース市

10:00~17:00

豊田講堂南側
ピロティ MAP ③

“もったいない”一知の財産の再利用「本のリユース市」を開催します。

本学の図書館で不用となった本を有償、あるいは無償でお譲りします。語学辞典、ちょっと変わった事典、哲学・文学・化学・数学などの学術書、カラー写真満載の美術雑誌、趣味・娯楽雑誌などなど…。あなたのお宝が見つかるかもしれません。

※本のリユース市の収益金は、学生によって選書される学生のための図書購入費に充てる予定となっております。

価格：無償、100円、500円、1,000円



昨年のリユース市の様子



販売予定の本

農産物の販売

(生命農学研究科)

10:00~17:00
(売り切れ次第終了します。)

豊田講堂南側
ピロティ MAP ③

東郷町（フィールド科学教育研究センター東郷フィールド）の大地で育てられた新鮮野菜、減農薬野菜、米を販売いたします。
数に限りがありますので、お早めにお越しください。



東郷フィールドの様子



販売風景

生協の名大グッズ等の販売

【名古屋大学消費者協同組合】

10:00~17:00

豊田講堂南側
ピロティ

MAP ③

名大グッズ等を豊田講堂南側ピロティで出張販売いたします。

- BINAPレポート用紙 260円
- 名大クッキー 6ヶ入 630円
12ヶ入 1,260円
- 名大せんべい 750円
- 名大饅頭 1,050円
- 名大飴 210円
- 名古屋大学プティゴール 450円
- LEDキーライト 1,100円
- LEDコースター 1,800円

その他、ノーベル賞関連書籍、扇子、名大ノートなど各種販売しております。



名大せんべい



名大クッキー



BINAPレポート用紙



名古屋大学プティゴール



LEDコースター



名大飴



名大地ビールは製造元が出張販売いたします。他のグッズは、当日、北部購買でも販売いたします。

名古屋大学出版会 刊行物の割引販売

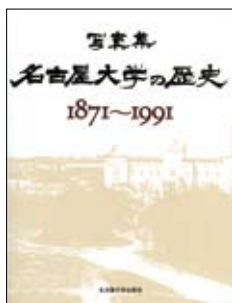
10:00~17:00

豊田講堂南側
ピロティ

MAP ③

教養図書・大学教科書から学術図書まで約600点、**全品20%引き**で販売いたします。

【出品例】



『写真集名古屋大学の歴史 1871~1991』
名古屋大学史編集委員会編
120年の発展の足跡を映し出す初めての歴史写真集!

定価5,097円
⇒4,000円



『研究はみずみずしく』
野依 良治 著
ノーベル賞化学者からの熱きメッセージ!

定価2,310円
⇒1,800円



『豊田喜一郎伝』
和田 一夫・由井 常彦 著
トヨタ自動車創業者の伝記の決定版!

定価2,940円
⇒2,300円



『動物からの倫理学入門』
伊勢田 哲治 著
動物と人間とは、なにが違うの?

定価2,940円
⇒2,300円



『藤田嗣治 作品をひらく』
林 洋子 著
2008年度サントリー学芸賞受賞作!

定価5,460円
⇒4,300円

※上記以外にも名古屋大学ゆかりの先生の本をはじめ多数展示します。※図書目録を無料進呈します。当日、展示にない図書目録掲載の本も20%引で発送を承ります。

困った時の問い合わせ先



ホームカミングデイ全般についての照会

落とし物、迷子等

▶ ホームカミングデイ実行委員会本部

場所 広報プラザ2階 電話 **747-6459**



ホームカミングデイ各種行事についての照会

▶ 豊田講堂、野依記念学術交流館、IB電子情報館、陸上競技場に設置された総合案内でお尋ねください。



気分が悪くなったり、怪我をした場合の連絡先

▶ 救護室

場所 保健管理室 電話 **789-3970**



キャンパス内で尋ねたいことがあったら



▶ 上記の札を首にかけている人にお尋ねください。



▶ 法被を着用しているのは、学生ボランティアスタッフです。気軽に声をかけて、お尋ねください。